

令和5年度 和歌山県地域福祉推進フォーラム 開催要項

令和5年6月梅雨前線による大雨及び台風2号災害を振り返って
～多機関協働、それぞれの力を合わせて災害にも強い地域づくり～

1. 趣 旨

令和5年6月、梅雨前線及び台風2号の影響で発生した線状降水帯により、和歌山県北部を中心に記録的な大雨が降り、浸水や土砂災害等の大きな被害をもたらしました。

県内の社会福祉協議会でも5つの市町村社協において、災害ボランティアセンターが設置されました。また、災害ボランティアセンター設置をせずとも、通常の社協のボランティアセンター機能を発揮し支援活動を行った社協もあります。

本フォーラムは、これらの取組を振り返り、改めて、社協の災害支援活動のあり方を確認するとともに、災害や危機にも強い地域共生社会の実現をめざして、それぞれの立場で平時からどのように力を出し合い、防災と地域福祉を進めていくか考えることを目的に開催します。

2. 主 催 社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会

3. 共 催 和歌山県市町村社協連絡協議会

4. 後 援 和歌山県、和歌山県ボランティア連絡協議会、和歌山県民生委員児童委員協議会、
(予定) 社会福祉法人和歌山県共同募金会、和歌山県社会福祉法人経営者協議会
和歌山県社会福祉法人経営青年会

5. 日 時 令和6年2月19日(月)

6. 会 場 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 1階 大ホール
(午前中の市町村社協役職員研修会は8階 801・802会議室)

7. 参加対象 市町村社協役職員、社会福祉施設役職員、民生委員・児童委員、ボランティア・NPO、
企業、行政職員、学生、その他地域福祉に関心のある方

(参加定員：120名・先着順)

8. 内 容 (午前)

	市町村社協役職員研修会 ～令和5年度業務課題検討会の取組報告～ (和歌山県市町村社協連絡協議会＝社協のみ参加)
第1部：午前 10:30～12:00 【90分】	(1) 人材確保・人材育成 (2) 災害時の社協活動について (3) 地域共生社会に向けた取組の具体化 (4) 生活課題への取組(特例貸付借受人等生活困窮者への支援) (5) その他

(午後)

<p>第2部：午後 13:00～16:30 【210分】</p>	<p>令和5年度 和歌山県地域福祉推進フォーラム 令和5年6月梅雨前線による大雨及び台風2号災害を振り返って ～多機関協働、それぞれの力を合わせて災害にも強い地域づくり～</p> <p>(1) 開会・オリエンテーション</p> <p>(2) キーノートスピーチ「防災と地域福祉～災害ボランティアの活動を通して～」 社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会 今般の大雨災害の対応の概況と、本フォーラムの趣旨を確認します。</p> <p>(3) リレートーク それぞれの地域での災害ボランティアセンターの運営状況や災害対応をご報告いただき、その経験を学びながら、平時からそれぞれの機関がどのように力を出し合い、備え（防災）と災害にも強い地域づくりを進めていくか考察します。</p> <p>【活動報告】</p> <p>① 県内応援社協（運営支援中核者）/社会福祉法人海南市社会福祉協議会 ② 自主防災組織(福祉防災ボランティア会) /社会福祉法人紀の川市社会福祉協議会 ③ 専門ボランティア/社会福祉法人かつらぎ町社会福祉協議会</p> <p>【コーディネート】 社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会</p> <p>(4) 質疑応答</p> <p>(5) まとめ・閉会</p>
--	--

9. 申込方法

別紙「参加申込書」により、令和6年2月5日（月）までにGoogleフォーム
またはFAXによりお申込みください。申込受付後、参加確認券等の発行は行いません。

Google フォーム：<https://forms.gle/C9FQ6s3etdmim2Re8>

※個人情報の取扱い…「参加申込書」に記載の個人情報は、本研修会・フォーラム運営管理のために利用します。



10. お申込み・お問い合わせ先

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会 総務企画部 企画班

〒640-8545 和歌山市手平2丁目1-2 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階

TEL：073-435-5224 FAX：073-435-5226 メール：washakyo@wakayamakenshakyo.or.jp



このフォーラムは、一部「赤い羽根共同募金」の配分を受けて実施しています。